

夏休みは海と温泉 どちらも楽しみたい!

そんな時は 南紀白浜へ行こう!

今年も、もう7月です。暑い夏はすぐそこですね。夏に行きたいのは、やっぱり海!そこで今回は、海と温泉どちらも楽しめる、和歌山県の南紀白浜をご紹介します。

マリンスポーツ苦手でもOK

アクティブ派におすすめ!

白浜海中展望塔(コーラルプリンセス)

高さ18m、水深8mという全天候型の展望塔です。ホテルシーモアから沖合100mの地点にあります。展望塔からは雄大な海を、塔内に12ヶ所ある丸窓からは、泳ぐ魚が見えます。



海にせり出す展望塔は極上の開放感

交 白浜町1821 ☎ 0739-43-1100 営 7:00~18:00※季節により変更あり
料 大人800円、小人500円※ホテルシーモア宿泊者は割引あり
交 JR白浜駅より明光バス乗車、新湯崎バス停下車 HP <http://kaichu-tenboto.com/>

南紀白浜 グラスボート

底がガラスになっている船で景勝地「円月島」などの近くを航行しながら、海中のいろいろな魚を見ることができます。途中、船底から手を振る海女さんにも出会うそうですよ。



外の景観と海中両方が楽しめます

住 白浜町臨海 ☎ 0739-42-2122
受付時間 8:45~16:10 料 大人1500円、子ども750円
交 JR白浜駅より明光路線バス乗車臨海円月島前バス停下車 HP <http://www.glasboat.com/>

アクアマリンシラハマ

白浜のきれいな海をもっと満喫したい方には、やっぱりスキューバダイビングがおすすめ。初めての人でも、「体験ダイビングコース」なら30分ほどで水中散歩が楽しめるそうです。



人に慣れていない魚たちが近寄りやすい

住 白浜町臨海448-1 ☎ 0739-43-1087
交 JR白浜駅より臨海行きバス乗車、臨海バス下車徒歩3分
HP http://www.aquamarineshirahama.co.jp/index_2.html

海で遊ぶ



和歌山県の夕日100選の一つ円月島



夏の夜の、空と海に咲く迫力の花火

その他の観光スポット

ほかにもレジャー&観光スポットがたくさんあります。パンダなどに出会い、遊園地も併設の「アドベンチャーワールド」やユニークな体験ができる「白浜エネルギーランド」。また白浜のシンボル「円月島」や、高さ50mの断崖「三段壁」といった景勝地もあります。7月からは「白浜花火フェスティバル」や8月の花火大会と、夏ならではのイベントも盛りだくさんです。

南紀白浜への交通アクセス



車 阪和道南紀田辺I.C.より約15分 電車 JR白浜駅より明光バスで各所へ
今回ご紹介した内容については
白浜観光協会 <http://www.nanki-shirahama.com/>

おすすめ

温泉宿&日帰り温泉



とれとれの湯

いろいろなお風呂が楽しめる日帰り施設です。露天風呂では白浜温泉の源泉に入れる岩風呂や、薬宝玉石をくりぬいた珍しいお風呂もあります。内湯では炭酸泉や酸素風呂、ほかにサウナも。別料金ですが6室あるチムジルバンスバも併設しています。

上夜の露天風呂では、幻想的な雰囲気なかで天然温泉などを楽しめます。下チムジルバンスバ「爽汗房」の「炎赤洞」では、ロウリュウの体験もできます

0739-42-1126
<http://www.toretore-spa.com/>

●西牟婁郡白浜町堅田2508 営9:00~23:00 休メンテナンス休館あり
料大人750円、小人380円 交 JR白浜駅より白浜町巡回バスもしくはとれとれ市場経由湯崎方面行きバスに乗り、とれとれ市場前バス停下車すぐ 泉質 含硫黄・ナトリウム・塩化物・炭酸水素塩泉



ホテル シーモア

太平洋を望むリゾートホテルです。美しい海を臨める客室も多くそろっています。お風呂からもその海景色は堪能できます。お風呂は大浴場のほか、紀州名物の梅干を漬ける樽を使用した梅樽露天風呂も。どちらでもナトリウム・塩化物・炭酸水素塩泉の湯を、心ゆくまで堪能できます。

上梅樽で満喫する温泉はまた格別です。下人気の和洋室からも美しい海景色が特別

0739-43-1000
<http://www.seamore.co.jp/>

●西牟婁郡白浜町1821 料12960円〜日帰り利用食事利用で利用可能(別料金) 交 JR白浜駅より無料送迎バスあり 泉質 ナトリウム・塩化物・炭酸水素塩泉



むさし

白良浜を目の前に佇む温泉宿。オーシャンビューの客室も多数あります。大浴場などでは自家源泉の「音明湯」、露天風呂などでは塩分濃度の高い「生絹湯(すずしゆ)」と、2つの源泉を楽しめます。夕食は旬の魚介類を存分に味わうことができますよ。

上湯の香が豊かな「生絹湯」を、和の趣のある露天風呂で堪能できます。下魚介たっぷり会席やメニュー豊富なバイキングプランなどもあります

0739-43-0634
<http://www.yado-musashi.co.jp/>

●西牟婁郡白浜町668 料9180円〜※公式HP予約特典除く 日帰り利用なし 交 JR白浜駅より白浜温泉シャトルバスあり 泉質 ナトリウム・マグネシウム塩化物泉(生絹湯) / ナトリウム塩化物泉(音明湯)

関東で

海と温泉を楽しむなら 下田がおすすめ!

関東で海と温泉両方楽しめる代表的な温泉地は、伊豆下田。1854年にペリー提督が入港し、日本を開国へ導いた地として有名ですね。江戸幕府と契約を締結した「了仙寺」や、そこから下田公園へ続く「ヘリロード」と、今でもその足跡を巡ることが出来ます。

下田温泉の施設は、市内に点在しています。施設によって多少の違いがあるようですが、基本的な泉質は単純温泉です。中心部には店舗などに設置された手湯や足湯が複数点在していますので、街で散策している途中に、温泉を楽しむこともできます。

そして夏のレジャーといえば海水浴。環境省選定の「快水浴場百選」の白浜中央・外浦などをはじめ、9つの海水浴場があります。花火大会などイベントも多い夏の下田。温泉にレジャーにより一層楽しめそうです。

交通アクセス
伊豆急下田駅より各所へ
彩下田温泉観光
<http://www.shinoda-city.inl/>



1 幕末の雰囲気がかかったヘリロード
2 下田の足湯や手湯は9つあります
3 透明度の高くて人気の外浦海水浴場



いかがでしたか?
これからやってくる暑い夏は、紫外線対策をきちんとし、
海と温泉を満喫しにお出かけ下さい。

湯を楽しむ

白浜温泉とは

有馬・道後とともに日本三古湯の一つで、飛鳥・奈良時代から「おふの湯」や「紀の湯」という名で知られ、1350年余りの歴史があります。海の景観を楽しめる施設が多いので、さわやかな潮風を感じながら温泉に浸かることもできます。泉質は主に塩化物泉や炭酸水素塩泉。外湯や足湯など、宿泊しなくても楽しめる温泉が多数点在しているのも特徴です。



青い海の景色と温泉を同時に堪能

いろいろ楽しみたい 外湯

白浜には6つの外湯があります。湯崎七湯の一つとして歴史があり、迫力ある波打ち際で温泉に入れる「崎の湯」や、円月島を眺めながら温泉を楽しめる「松乃湯」、白良浜海水浴場にある水着着用の温泉露天風呂「しらすな」など、それぞれ異なる趣きと、違う景色が楽しめるお風呂がそろっています。時間があればいろいろな湯を巡るのもおすすめです。



2種類の源泉が楽しめる「牟婁の湯」
海のそばで温泉に入れる「崎の湯」

白浜観光協会HP▶<http://www.nanki-shirahama.com/>
南紀白浜温泉について詳しくは 白浜銀座 足湯横丁▶<http://ashiya-yokocho.com/>



白浜随一といわれる絶景の露天風呂



森の中で源泉を楽しむ「草原の湯」

白浜温泉公園 草原の湯

太平洋を望む高台にあります。一万坪もの広大な敷地の中に、絶景を楽しめるお風呂や森の中の露天風呂など、趣向を凝らしたお風呂が点在する温泉公園です。泉質はナトリウム・塩化物・炭酸水素塩泉。食事処やホテルなども併設しているので、ゆっくり滞在したい方はぜひ利用してみてもいいですね。

住 白浜町2927-553 ☎ 0739-82-2615 営 9:00-22:00※最終入園21:30 休 なし
料 大人1,000円、小学生800円、幼児500円
交 JR白浜駅より明光バス「三段壁行き」もしくは「町内循環」乗車、「草原の湯」下車
HP <http://onsenpark.com/>